



# NEWS

## 照明普及会だより

### 施設例紹介

- 大塚国際美術館
- JR雫石駅・雫石町コミュニティ施設
- 桐生競艇場
- 日本まん真ん中センター

### 平成10年照明普及賞候補の募集

### イベントのお知らせ

### 主査交代のお知らせ

### 東海地区活動状況

### 新刊案内

第32号

平成10年10月

## View

### 施設例紹介

#### ●大塚国際美術館

大塚製菓グループ創立75周年記念事業として「大塚国際美術館」が徳島県鳴門市に設立された。古代壁画から現代絵画までの西洋名画1,000余点が、世界初の陶板で再現され、古代遺跡や教会など環境空間そのままの臨場感を味わうことができる立体展示となっている。



(資料提供：松下電工)

# Award

## 平成10年照明普及賞 候補の募集

維持員の皆様には、近々応募要領を照明普及会事務局より発送予定です。

### 【応募要領抜粋】

#### 【施設・功労両部門共通】

##### 【応募資格】

- 維持員より推薦のある者。施設部門については自薦も可とする。

##### 【応募期間】

- 平成11年1月末日までに各地区へ応募資料を提出。但し、関西地区については10年11月末日までに提出、もしくはエントリー完了の事。

##### 【その他】

- 応募資料は返却しない。また、本会出版物等への使用を承認するものに限る。
- 応募資料には地区によって異なるものもあるので、各地区に問い合わせる。
- 応募用紙の記入は、ワープロまたはワープロ文字切貼りにて作成し提出する。

### （施設部門）

- 候補者は施設完成に多大な功績のあった者。
- 平成10年1月1日～12月31日に完成した施設。

# Event

## イベントのお知らせ

10月15日から20日まで、東京電力のPR施設である渋谷「電力館」において、平成10年（第18回）「あかりの日」行事の一環として、第4回「全国小学生手作りスタンドコンテスト作品展」が開催されます。

今回の募集では、電球型蛍光灯を使用した作品の応募も認められることになりましたので、昨年度までとは、一味違った手作りスタンドが登場するかもしれません。全国の小学生から様々な力作が集まりますので、お近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください。

なお、表彰式は10月18日に行われる予定です。

明治神宮 ● JR原宿駅  
● 代々木公園  
渋谷消防署 ●  
東京電力  
電力館  
丸井 ●  
ハチ公 ● JR渋谷駅

■開館時間 10:30～18:30(入館は18:00まで)  
■休館日 毎週水曜日(水曜日が祝日の場合は翌日)、年末・年始。  
■入館料 無料  
■お問い合わせは  
住所 〒150-0041 東京都渋谷区神南1-12-10  
電話 03-3477-1191代  
■道順 渋谷駅から徒歩5分。  
駐車場はありません。  
■ホームページ <http://www.dnp-sp.co.jp/31/den>

# New face

## 主査の交代

長らく「照明普及会だより」を担当しておりましたが、このたび関電サービス㈱へ転出いたしましたので、後任の『小寺賢治』が担当することとなりました。よろしくお願致します！

振り返りますと、私が『照明普及会だより』の仕事に手を染めたのは平成4年夏からで、第13号から担当しましたが当時は全ページがモノクロでした。そのため折角優秀施設を紹介しても、その光景が持つ本来の「美」や「効果」を表わせず、作品達が欲求不満で泣いているように思えたものです。(最も当時の財政事情ではやむを得ない事でしたが…) 以後、機が熟した第20号から1面と4面をフルカラー印刷とすることができ、少しは従前より見応えのある紙面に変貌し、当号(第32号)まで継続してまいりました。

その間、「阪神・淡路大震災」と言

う大惨事が発生しました。今まで再三懸念されていた関東・東海地方での都市直下型大震災が、事もあろうに地震には全く無防備であった関西の都市圏で、しかも真冬の末明に突如として起こったものですから、当時の混乱ぶりは想像を絶するものでした。しかし「転んでもタダでは起きない」のが関西人気質というもので、以後、照明分野に関しても様々な切り口で調査・分析が成され、復旧・復興の過程において随所でその成果が活用されています。また、今では神戸の師走恒例行事となった『KOBELミナリエ』も、多くの罹災者にとって大震災から直る原動力になればと、その年の年末から光のページェントとしてスタートしたものです。今年も12月11日(金)～25日(金)まで開催する事が決定しており、沢山の方が訪れる事でしょう。

最近では、創刊以来の紙面レイアウト見直しを行い、第28号(沖縄特集)から新スタイルでスタートしましたが、果たして維持会員の皆様からご覧になってどう評価されているかを知る機会はありませんでした。さらに充実した

ものとするため、お気付きの点は新主査もしくはスタッフにご一報下さい。

また企画・編集にあたっては、全国版としての特徴を遺失してはならないと常に自問自答しつつ取組んでまいったつもりです。が、情報量では圧倒的に大都市からが多く、仲々狙いどおりには出来上がりませんでした。普段、スタッフが自社の情報ネットを活用してオールジャパンのネタ集めに苦勞しておりますので、各メーカーさんの出先機関内でストックされている作品や、電力各社の地元情報をぜひ提供頂きたいと思っております。

最後に、全面的にご支援頂きましたメーカー・電力各社に対し心底御礼申し上げますと共に、新主査へのご協力をお願い致します。(勝山茂樹)



▲新旧主査



## 東海地区活動状況

東海地区における照明普及活動として、照明学会東海支部が開催している「あかりの日」記念講演会についてご紹介いたします。

記念講演会は、会員だけでなく広く一般の方に照明について知識と理解を深めていただくという目的で毎年実施しています。

平成9年は10月21日「あかりの日」に名古屋栄東急インで開催しました。講師は明治大学理工学部建築学科講師である中村幸安氏とインテリアコーディネーターの町田ひろ子氏のお2人です。

講演では、中村氏が「住まいの中のエネルギーと問題点」と題して、過去から現在まで人間がいかに明かりと関わってきたかを、また、町田氏が「元気で美しく住み続けられる住まい」というテーマで女性から見たバリアフリーと照明の関わり方を中心に講演をしていただきました。

▼講演風景1



当日は、約120名の参加を得て、非常に好評でした。

なお、平成10年の講師は、照明デザイナーである近田玲子氏をお迎えする予定です。

また、その他当支部ではヤングセミナー、照明普及賞受賞施設の見学会を恒例行事として実施しています。

平成9年の実施状況は次の通りです。

### ○ヤングセミナー

平成9年7月4日、株式会社トーエネック教育センターにおいて、「最近の照明設計とその評価について」と題し、照明メーカーを主体とした会員7

名の方に講演していただきました。

### ○施設見学会

平成8年照明普及賞受賞の「ソフピアジャパン」および平成9年照明普及賞受賞の「県民文化の森 岐阜県図書館」の見学会を、平成10年3月17日に開催しました。

各施設照明設備の見学時には受賞メーカーの方から説明していただくなど、多大の協力をいただきました。

今後も、支部として幅広い層に照明への関心が高まるよう照明普及活動を実施していきたいと考えています。



▲講演風景2



▲講演会リーフレット

# Book review

## 新刊案内

### —ライトアップ'98—

「ライトアップマニュアルその手法と実施例―」「ライトアップ'90」「ライトアップ'94」に続き「ライトアップ'98」が発行された。この「ライトア

ップ'98」は、過去4年間の全国のライトアップ事例から選ばれた約160施設をオールカラーで紹介、解説したものの。

価格：2100円（税込・送料別）  
お申込は普及会事務局へFAXにて  
FAX：03-5294-0102

### 編集スタッフ

主査：小寺賢治(関西電力)、幹事：織田光枝(松下電工)  
委員：小川史世(岩崎電気)、扇和典(小糸工業)、平野里香(東芝ライテック)  
水島保之(三菱電機照明)、小野田行雄(ヤマギワ)  
押田直子(照明普及会)

### —住まいの照明手帳—

毎年10月21日に行われる「あかりの日」事業で使用されるPRリーフレットとしても馴染み「住まいの照明手帳」の平成10年度版が完成。

今回の特集ページはエクステリアの照明で表紙はブルーで登場。

## ●JR雫石駅・雫石町コミュニティ施設

秋田新幹線の開業にともない、駅の機能と町のコミュニティ施設としての機能を備えた複合施設。建物は宮沢賢治の物語をモチーフとしたデザインを随所に取り入れている。

連絡橋は光ファイバーによって、銀河をイメージした星空天井をつくっている。また、コンコースでは星をイメージした幾何学的パターンをもつポール灯をデザインしている。

(資料提供：三菱電機照明)



▲外観夜景



▲連絡通路



## ●桐生競艇場

群馬県笠懸町に世界初のナイター照明設備を備えた競艇場が完成した。競艇場の照明の場合、基準となるものがないため度重なる照明実験を行い、実際に水面をボートで走る選手の意見を採り入れて照明設備を検討した。光源には高演色メタルハライドランプを採用して選手が走りやすく、観客も見やすい照明環境を提供している。

(資料提供：小糸工業)



▲光源：高演色ショートアークメタルハライドランプ1.8kW



## ●日本まん真ん中センター

日本の人口重心のちょうど真ん中となる岐阜県美並村に誕生した、「生涯学習センター」としての役割をもつ文

化交流施設。シンボルモニュメントである全高37.9m（美並村にちなんで）という世界最大級の日時計を、HIDカラーランプで下からブルー、グリー

ン、オレンジとなるようライトアップし、幻想的な空間をつくり出している。

(資料提供：岩崎電気)



▲夜景全景



▲1階中央ホール